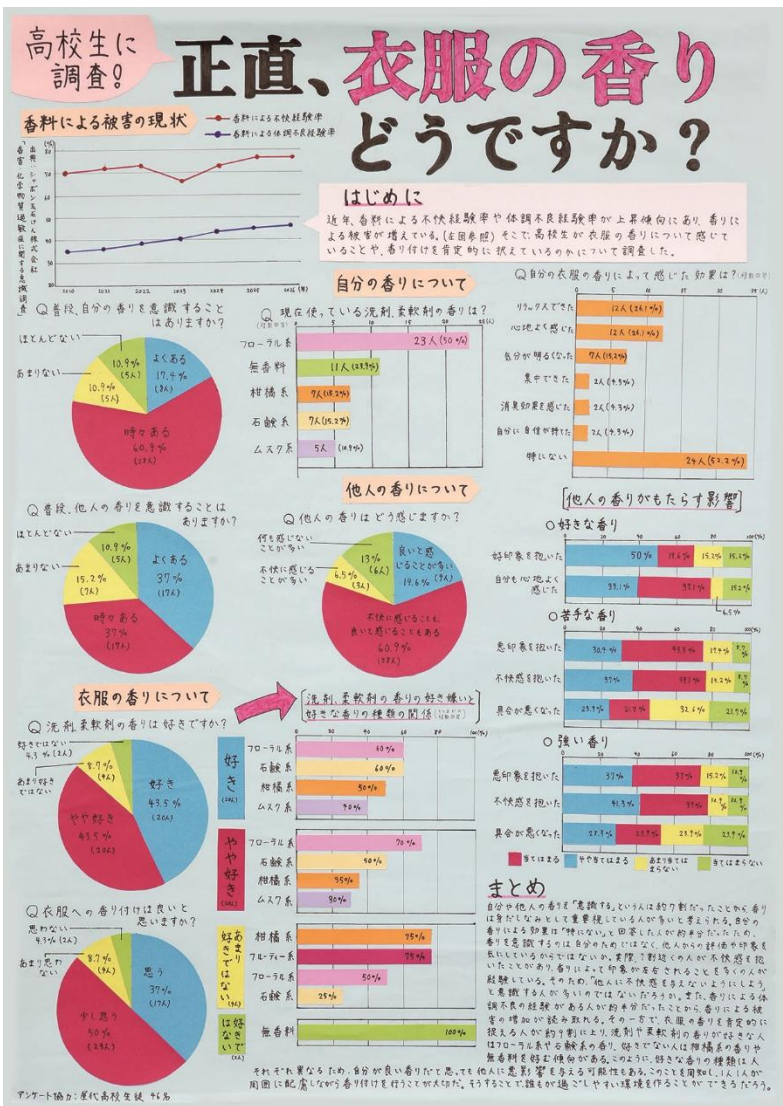


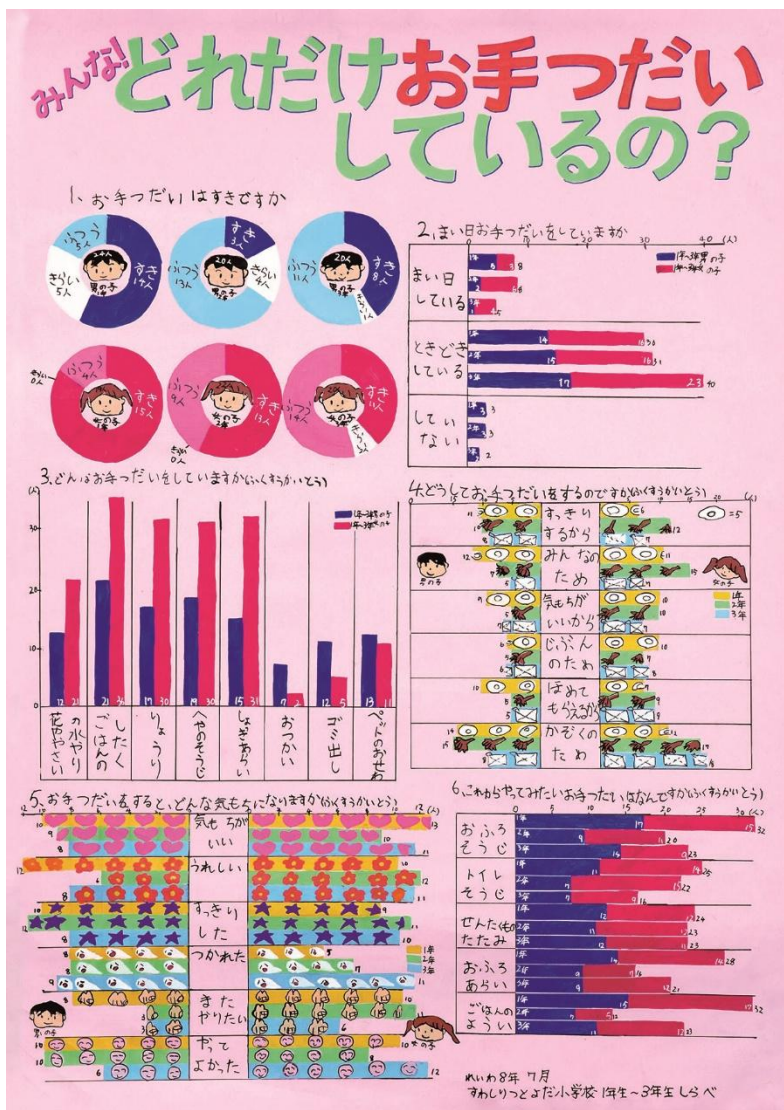


**長野県知事賞**



第6部(高校生以上)  
長野県屋代高等学校 1年 金山 奈央 さん  
正直、衣服の香りどうですか？

## 長野県統計協会会長賞



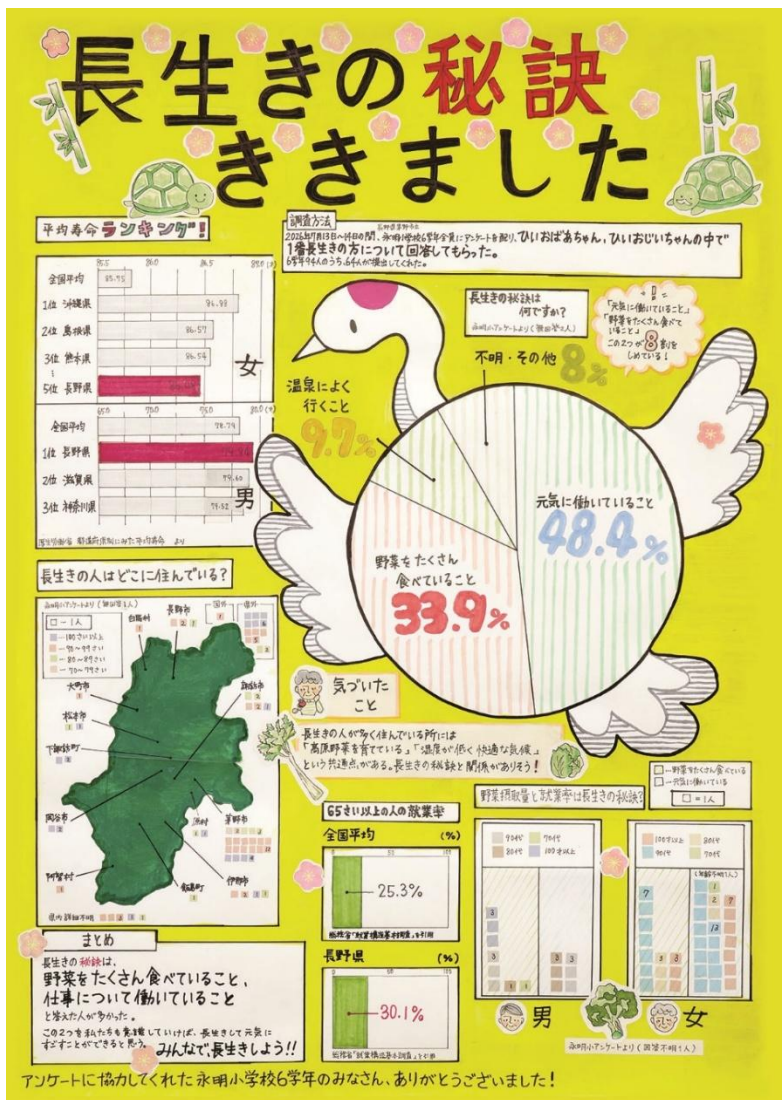
第1部(小学校1・2年生)

諏訪市立豊田小学校 2年 中内 芭南 さん  
みんな！どれだけお手つだいしているの？



第2部(小学校3・4年生)

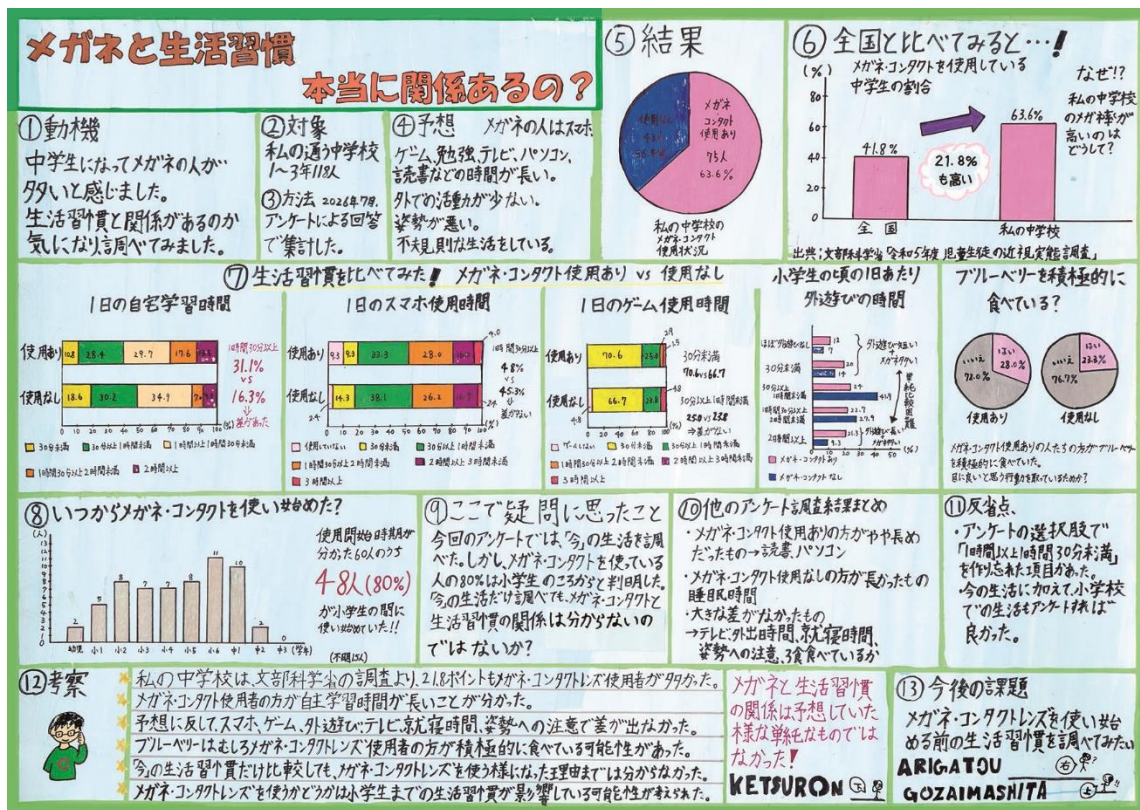
千曲市立東小学校 4年 駒村 春弥 さん  
かっぱせ ホームラン



### 第3部(小学校5・6年生)

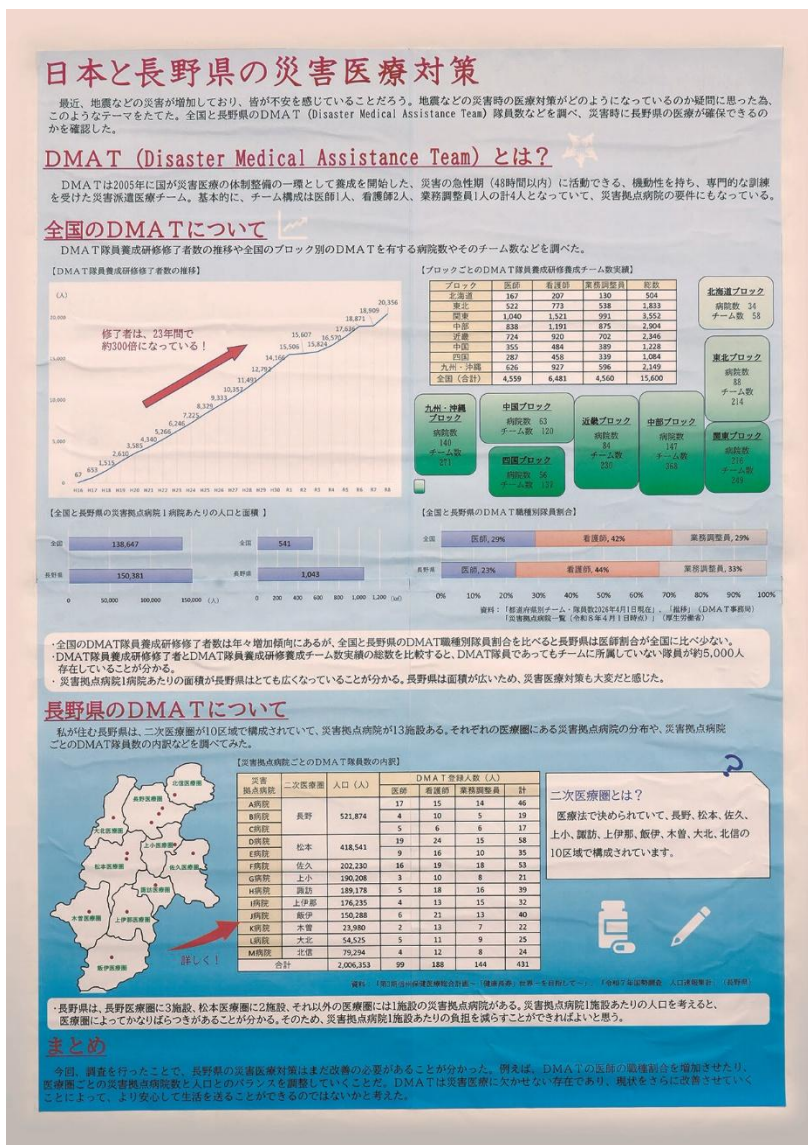
茅野市立永明小学校 6年 丸山 藍 さん  
長生きの秘訣 ききました

## 長野県統計協会会長賞



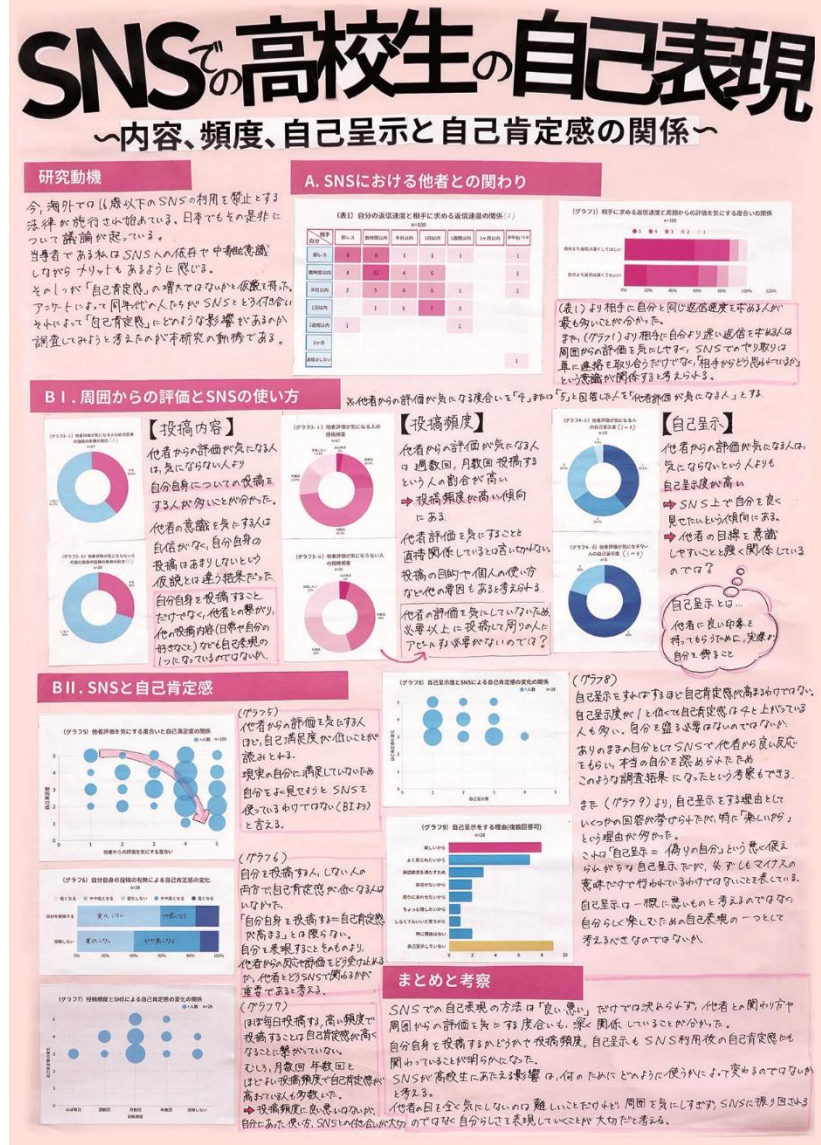
## 第4部(中学生)

諏訪清陵高等学校附属中学校 1年 小池 淳貴 さん  
メガネと生活習慣、本当に関係あるの？



## 第5部(小・中学生パソコン統計グラフ)

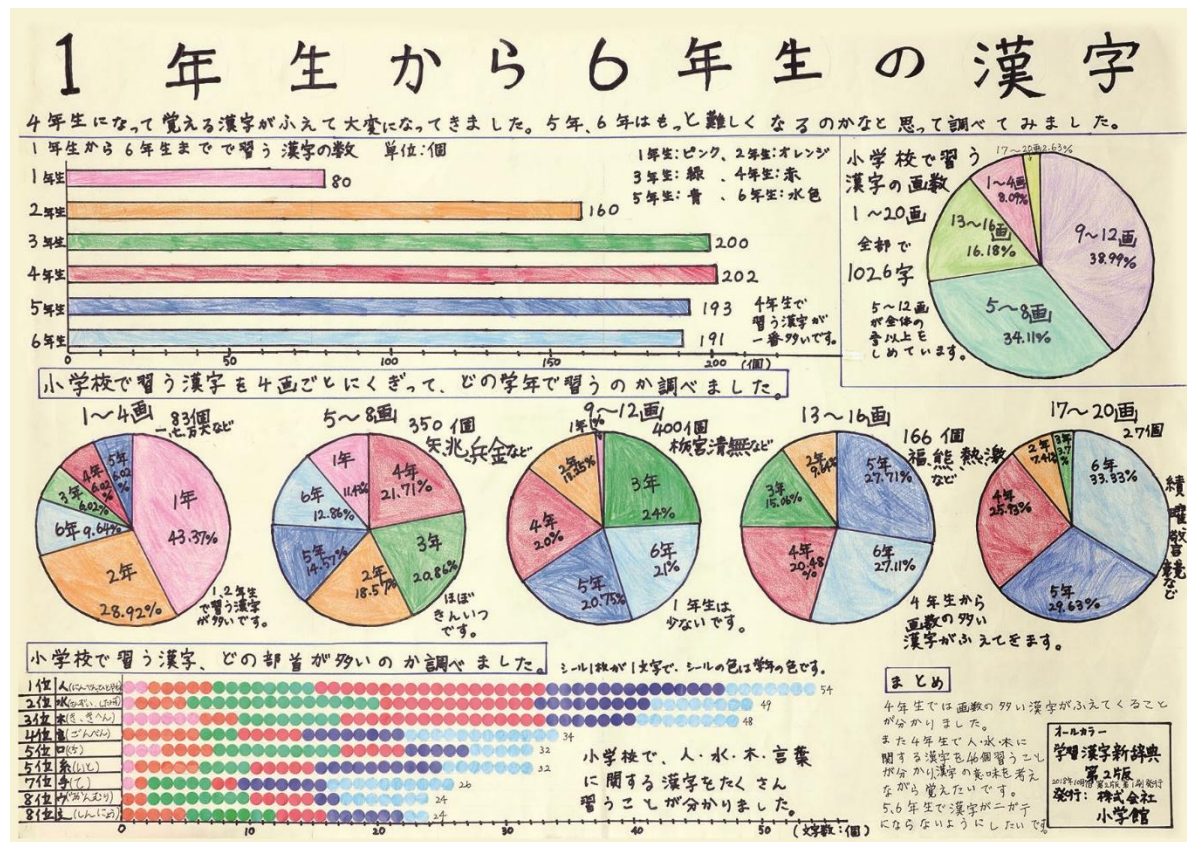
諏訪清陵高等学校附属中学校 2年 宮坂 聡一 さん  
日本と長野県の災害医療対策



## 第6部(高校生以上)

長野県屋代高等学校 1年 伊藤 サラ さん  
SNSでの高校生の自己表現  
～内容、頻度、自己呈示と自己肯定感の関係～

**特別賞**

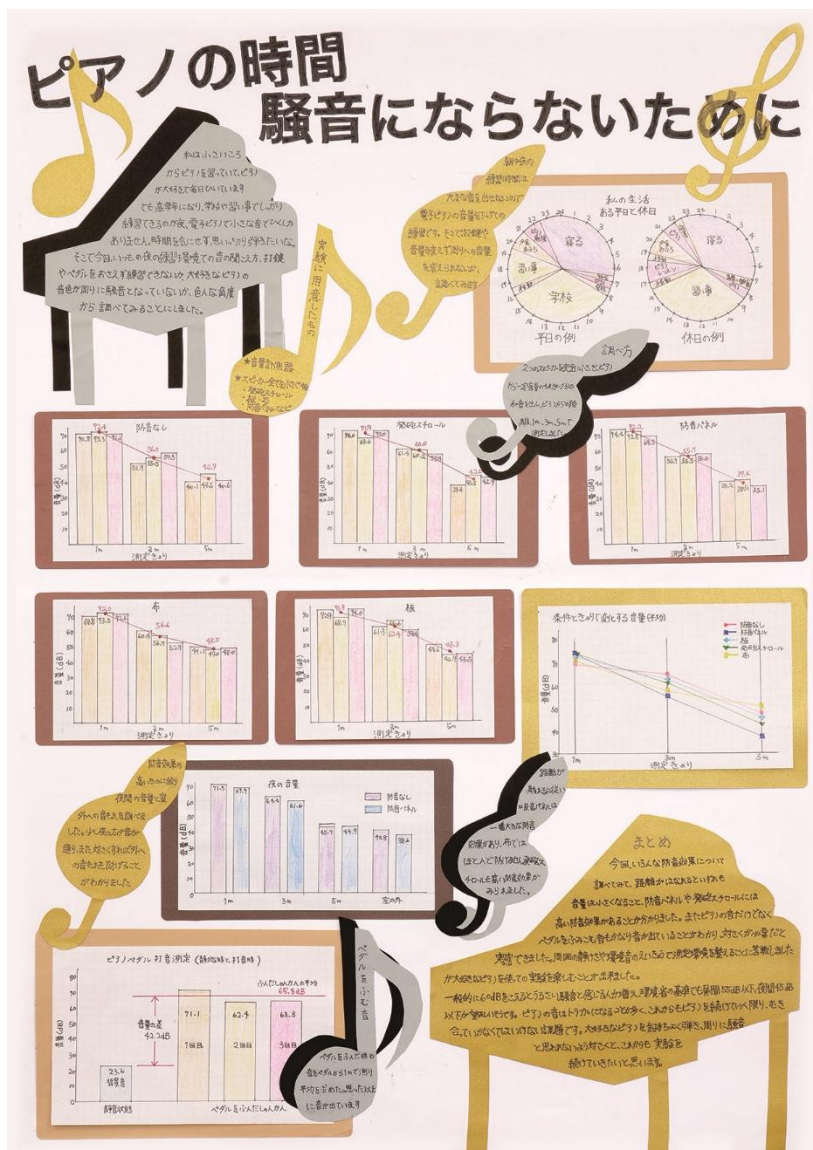


長野經濟研究所賞

## 第2部

伊那市立伊那北小学校 4年 清水 文暁 さん

## 1年生から6年生の漢字

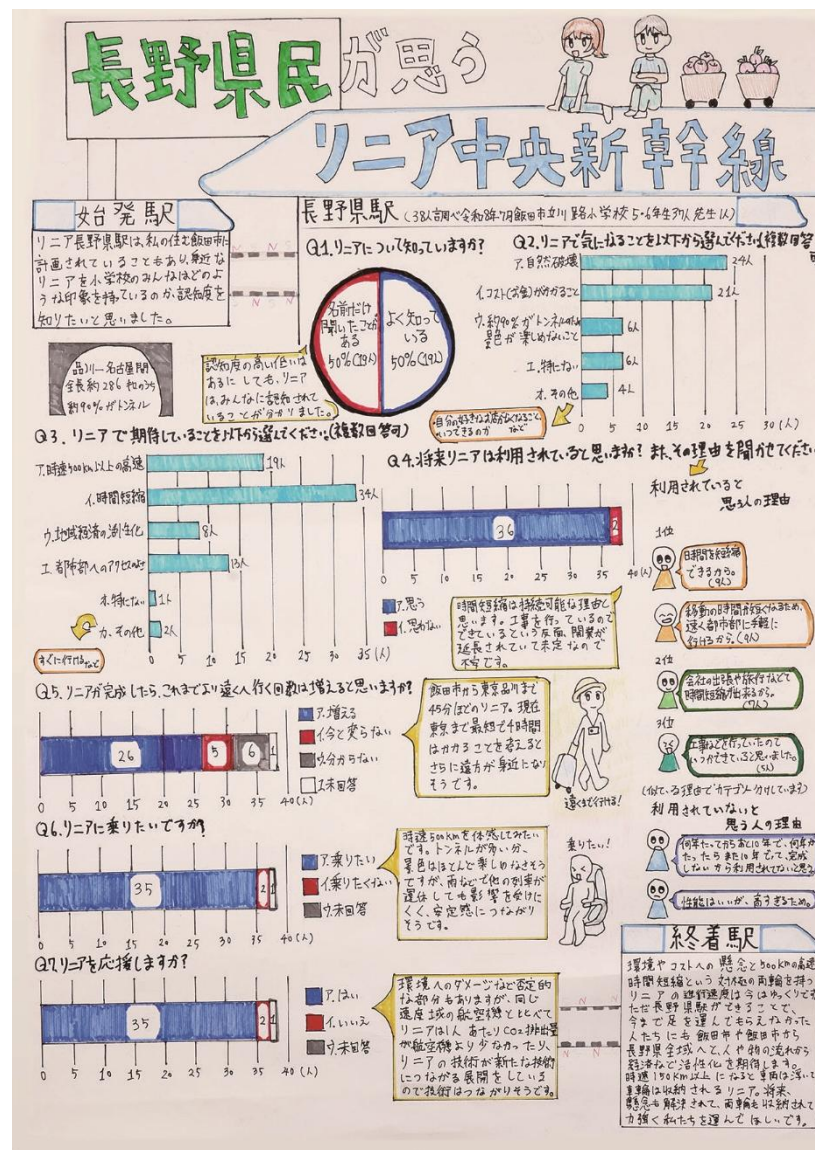


TSB 賞

## 第3部

駒ヶ根市立赤穂東小学校 5年 宮下 伽羅 さん

ピアノの時間 騒音にならないために



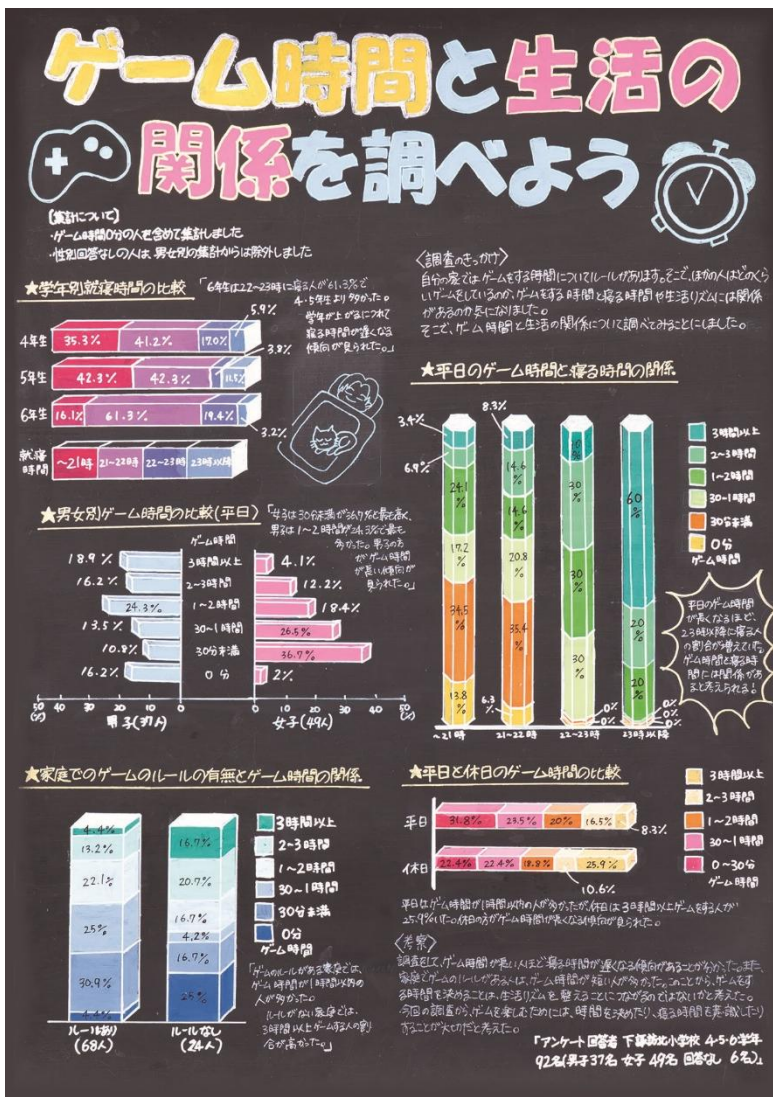
NBS 賞

## 第3部

飯田市立川路小学校 6年 榎原 凜 さん

長野県民が思う リニア中央新幹線

## 特別賞

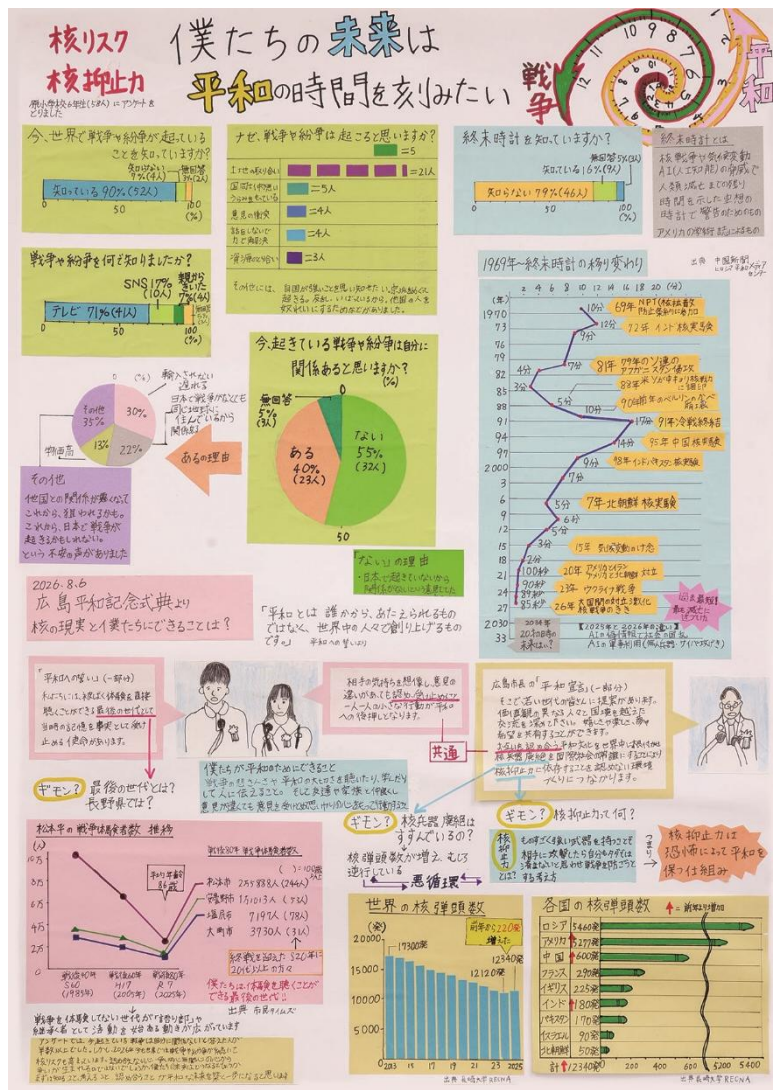


長野県教育委員会賞

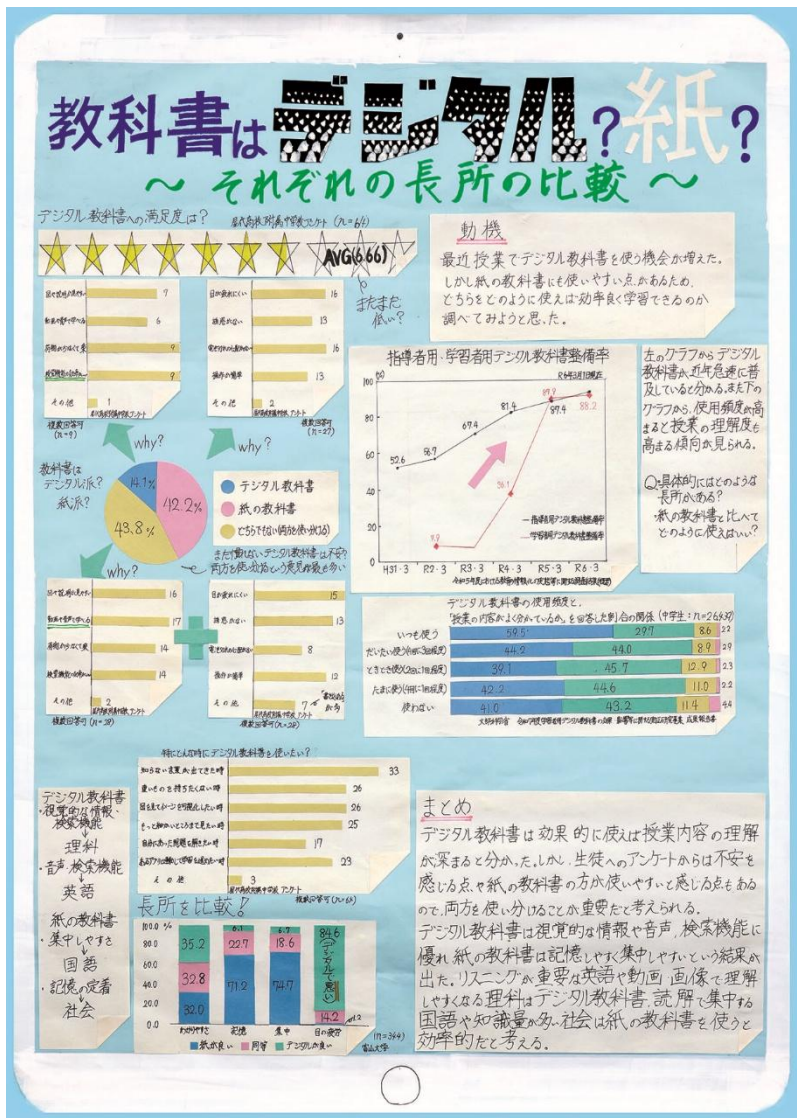
第3部

下諏訪町立下諏訪北小学校 6年 中平 和希 さん

ゲーム時間と生活の関係を調べよう



## 特別賞



## SBC賞

### 第4部

長野県屋代高等学校附属中学校 2年 村松 諒哉 さん  
教科書はデジタル？紙？

# 地方に活気を取り戻そう！

～移住者を増やすためには～

## I 動機

学校の総合授業で、学校がある市曲市の良さをPRする活動をしたことがあり、そこから町おこしに興味を持った。そして、過疎化が進んでいる地域が多くなっていることを知った。そこで、地方にどうやって活気を取り戻せばいいのかを考えるために調べてみた。

## II 現状



## III 実際に行われている取り組み

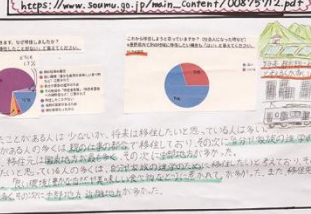
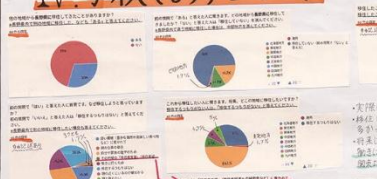
子育て世帯向けの支援の充実  
→町内外の子育て世帯やリターン者向けに住宅整備支援を行うなどの施策を展開し、人口の流入を図っている。

周知広報  
→子育て世帯をターゲットとして、町民向けに充実させている子育て支援や子育て世帯向けの住宅支援制度の紹介など、SNSを通じて発信している。その他に、小売店に地元産品を置く企業・団体と全国の各自治体と協力し、オンラインで課題解決に取り組む、小売店・バーチャル町民会議、行われている。こうした取り組みの中で、小売店に整備された人々が移住してくることもある。

これらの取り組みの他にも、新規移住希望者への支援、起業支援、空き店舗などを活用して新たな事業を行う人への補助金制度などがある。



## IV 学校でのアンケート



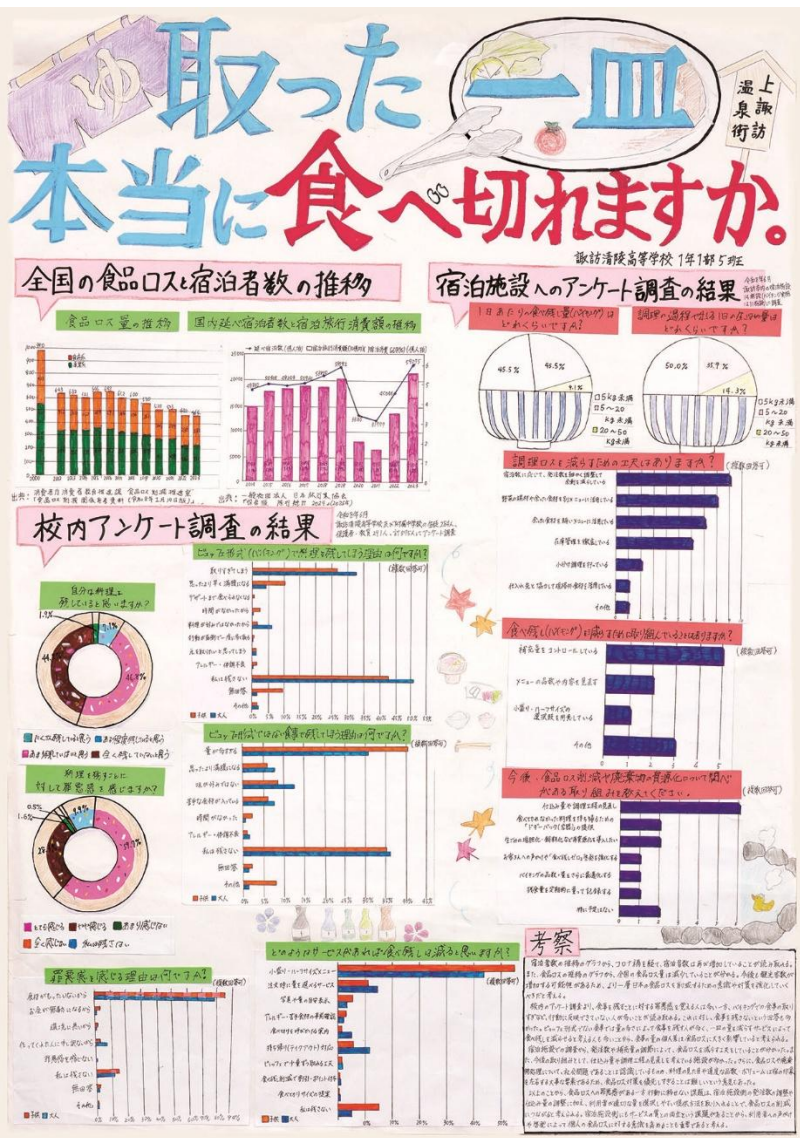
## V まとめ

学校でのアンケートの結果から、進学や就職のために移住を考える人が多く、将来の移住先として関東地方を希望する人が多いことが分かった。この結果から、仕事や学校、生活のしやすさから、都市部に移住したいと考える人が多いことが読み取れる。一方で、豊かな自然や美味しい食べ物などに惹かれて、移住したいと考える人も多く、地方に魅力を感じている人も多くいることが分かる。これらのことから、地方に活気を取り戻すには、豊かな自然が暮らしやすさなどの魅力を発信するだけでなく、働く場所や家に環境を充実させることも重要だと考えた。他にも、小売店やバーチャル世代への子育て支援や住宅支援、リターン者支援などの施策を行うことも必要だと考えた。こうして、地方の環境を整えることが移住者を増やし、地方の活性化につながるのではないかと考えた。

## abn賞

### 第5部

長野県屋代高等学校附属中学校 2年 生島 侑奈 さん  
地方に活気を取り戻そう！～移住者を増やすためには～



## 長野県統計教育研究協議会長賞

### 第6部

諏訪清陵高等学校 1年 齋藤 柚希 さん 富澤 好花 さん  
長門 美音 さん 道上 碧生 さん  
取った一皿 本当に食べきれますか。

## NHK 長野放送局長賞

### 第6部

長野県屋代高等学校 1年 竹村 友希 さん

「美しさ」は誰が決める？ ー広がるルッキズムと容姿の悩みー

# 「美しさ」は誰が決める？

ー広がるルッキズムと容姿の悩みー

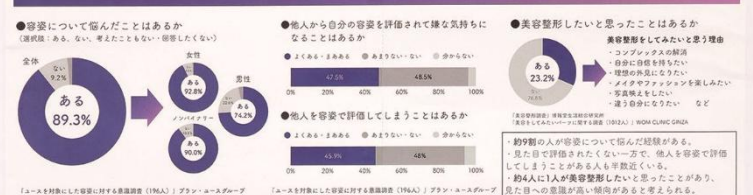
## はじめに

SNSやメディアなどで、外見・容姿が注目され、「かわいい」「カッコいい」「理想の体型」など、様々な美しさの基準が示されている。日常生活でも、メイクやダイエット、美容など容姿を意識する機会が少なくない。

## ルッキズムとは

人を外見だけで判断したり、差別したりすること。日本では「外見至上主義」と訳される。外見・容姿を意味する「look」と、主義をあらわす「ism」を組み合わせてできた造語。「外見を重んじる」とも場合によっては、ルッキズムに当てはまる可能性がある。

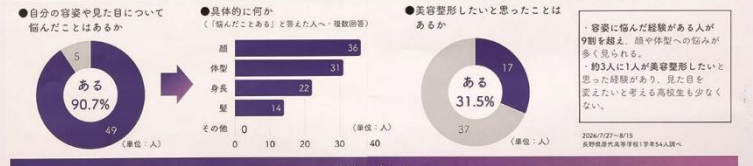
## 現状



## 原因



## 高校生への意識調査



## 考察・まとめ

・容姿について悩んだ経験は、決して一部の人のみではなく、多くの人にとって身近な問題であることがわかった。SNSやメディアなどを通して「理想の美しさ」を目指す機会も多く、そのことが自分と他人を比較したり、容姿を気にすることにつながると思われる。

・美容整形をしないと思ったことがある人も多く、見た目の意識が実際に「変わりやすい」という気持ちになっていることがわかった。

「綺麗になりたい」「自分に自信を持ちたい」ということや、メイクやファッションなどによって自分らしく見せることと自分が悪いわけではない。そのため、「この見た目が嫌い」「どうでなければいい」という1つの基準にとらわれすぎないことが大切だと考えた。見た目だけで、自分自身や他人を判断するのではなく、一人一人の個性や考えなどを含めた、多様な美しさを認めることが必要ではないかと考えた。

「美しさ」は自分自身で認めるもの。